

屋内外用 支柱タイプ手すり

ステンレス部品お手入れ方法

●本書は施工後、お客様にお渡しください●

ステンレス素材は「錆びない」と思われがちですが使用条件によっては錆びることがあります。

- 本製品の支柱部分は、建材として最も多く使われている「SUS 304」を使用しております。ステンレス素材は一般的に「錆びない」と思われがちですが、気象条件や環境によっては錆びることがあります。
- 本書をよくお読み頂き、適切なお手入れをしていただくことで錆びを防ぐことができます。
- 本書はお読みになったあともすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

記号表示について

- お手入れの前に、この「記号表示について」をよくお読みの上、正しくお手入れください。
- ここに示した注意事項は、必ずお守りください。



注意

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。



お願い

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。



この記号はやってはいけないことを告げるものです。

錆びの発生しやすい環境

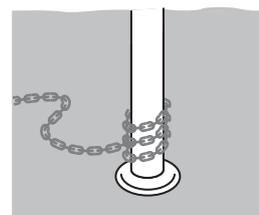
潮風が当たる場所

海の近くや海から離れていても潮風が当たる地域で使用される場合は錆びが発生しやすくなります。



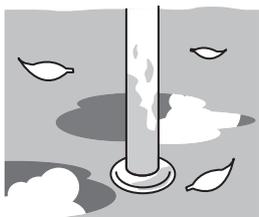
鉄素材が接触している場合

鉄とステンレスが直接接触し、電位差の影響で電食(腐食)します。



台風などの暴風雨があった場合

暴風雨により濡れ、そのまま放っておくと錆びが発生しやすくなります。



錆びた線路の沿線

電車等により、飛散した金属粉が付着し、「もらい錆び」によって錆びることがあります。



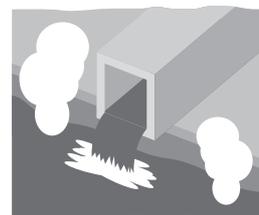
火山の近くや火山灰が降る地域

火山灰の成分や環境により、通常より汚れやすく、錆びやすくなります。



温泉地帯や温泉水を使用する地域

温泉に含まれる硫黄成分により、通常より錆びやすくなります。



販売店

製造元

品質を第一に考える...

ナカ工業株式会社

URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

手すり部分(樹脂素材)

ふだんはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で拭き、その後水拭きをしてください。その後乾拭きして、水分を完全に除去してください。

! 注意

酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。

酸性、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー等はツヤがなくなったり、変形、変色の原因になりますので使用しないでください。



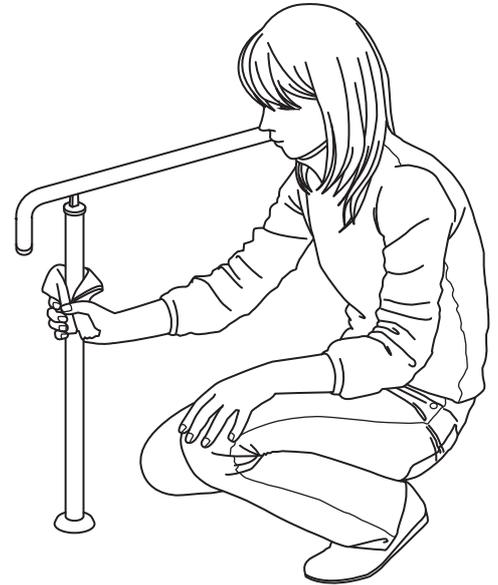
クレンザー、磨き粉は使用しないでください。

クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤、ナイロンタワシなどの傷を付けやすいものは使用しないでください。



ステンレス部分

ふだんはやわらかい布で水拭きしてください。手あかや指紋などの汚れは、中性洗剤や石けん水で拭き取ってください。洗剤や石けんを使った後は、良く水で洗い流します。その後乾拭きしてください。



錆びてしまったら

! お願い

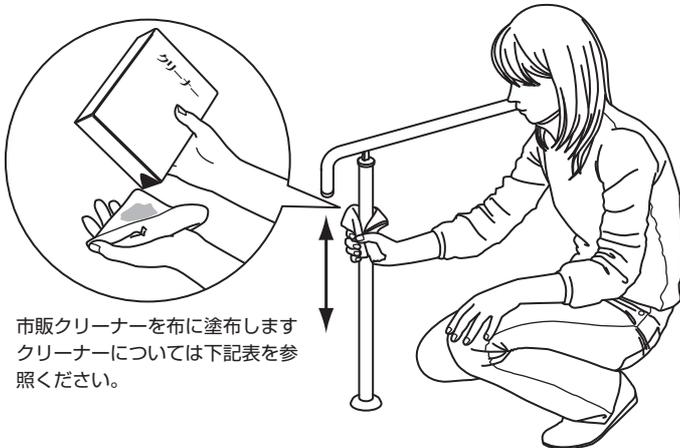
錆びが発生した場合は必ず初期のうちにお手入れをお願いします。時間が経つと錆びが落ちにくくなるばかりで無く、余計な手間と時間、費用がかかることがあります。

初期の錆び

初期の錆びは市販のクリーナーを使用して錆びを取り除くことが出来ます。

水洗いして細かいホコリや浮き錆びを取り除いてから、市販のクリーナーを布に塗布して目に逆らわずに磨きます。

効果が無い場合は「時間が経過してしまった錆び」を参照ください。



市販クリーナーを布に塗布します
クリーナーについては下記表を参照ください。

市販クリーナーについて(ご参考)

初期の錆び	ジフ	日本リーバ(株)
頑固な錆び	ピカール金属磨	日本磨材工業(株)
	カネヨクレンザー	カネヨ石鹼(株)

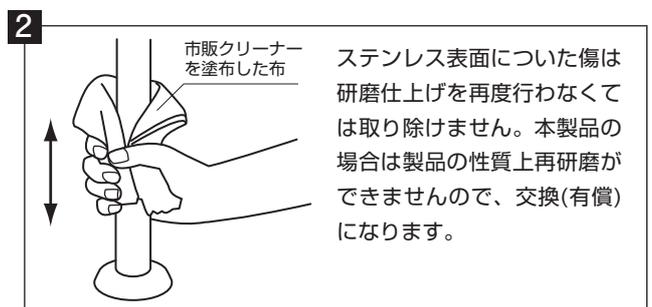
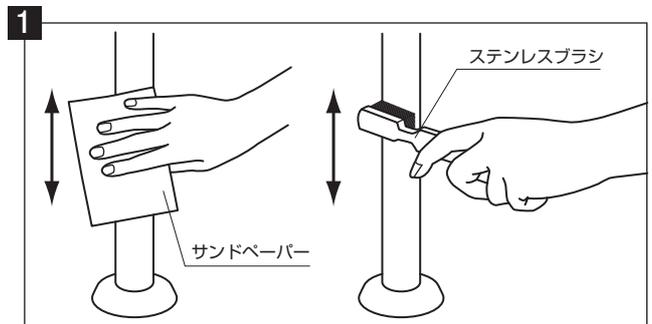
*クリーナーに関するお問い合わせは各メーカーへお願いいたします。

時間が経過してしまった錆び

時間が経過して錆びが広がってしまった状態では完全に錆びを取り除くことが出来ない場合があります。

市販クリーナーを使ってみて、効果が無い場合は、サンドペーパーやステンレスブラシなどで錆びをこすり落とします。(下図1)

その後市販クリーナーで仕上げてください。(下図2)



ステンレス表面についた傷は研磨仕上げを再度行わなくては取り除けません。本製品の場合は製品の性質上再研磨ができませんので、交換(有償)になります。